

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和元年度 対象年月： 令和 2年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局自然環境保全課（直通 045-210-4306）
 公会計事業： 自然公園費

1 主な事業内容

- ・国立、国定及び県立自然公園等において、歩道、園地、避難小屋、休憩所及び公衆便所等の施設整備と適切な維持管理を行う。
- ・宮ヶ瀬湖集団施設地区等及び県立のビジターセンターについて、指定管理者制度により管理を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	H29決算	H30決算	R01決算	H29-H30増減率	H30-R01増減率
経常費用	524,327	452,382	552,278	△13.7%	22.1%
人件費	131,191	118,441	114,528	△9.7%	△3.3%
物件費等 ※	357,113	304,805	413,614	△14.6%	35.7%
物件費	151,818	156,036	159,491	2.8%	2.2%
維持補修費	148,934	93,256	196,549	△37.4%	110.8%
減価償却費	56,361	55,512	57,575	△1.5%	3.7%
移転費用 ※	1,519	1,451	4,036	△4.5%	178.2%
補助金等	1,519	1,451	4,036	△4.5%	178.2%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	45,105	46,624	47,141	3.4%	1.1%
使用料・手数料	12,337	12,658	13,290	2.6%	5.0%
その他	32,768	33,966	33,851	3.7%	△0.3%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 479,221	△ 405,758	△ 505,137	15.3%	△24.5%
臨時損失	-	0	1,264	皆増	10,000%以上
臨時利益	-	3,522	-	皆増	皆減
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 479,221	△ 402,236	△ 506,400	16.1%	△25.9%
財源	48,585	64,128	81,389	32.0%	26.9%
税金等	1,134	1,134	1,139	0.0%	0.5%
国等補助金	47,451	62,994	80,250	32.8%	27.4%
本年度差額	△ 430,636	△ 338,108	△ 425,011	21.5%	△25.7%
一般財源充当調整額	619,764	617,373	584,625	△0.4%	△5.3%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	H30決算	R01決算	増減率	科目	H30決算	R01決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	8,104,872	8,104,945	0.0%	固定負債	3,169,130	2,574,492	△18.8%
有形固定資産	8,094,872	8,094,945	0.0%	県債	3,096,468	2,512,700	△18.9%
事業用資産	16,552	16,552	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	16,552	16,552	0.0%	退職手当引当金	72,662	61,792	△15.0%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	1,605	1,605	0.0%	流動負債	260,814	687,435	163.6%
工作物減価償却累計額	△ 1,605	△ 1,605	0.0%	県債	252,771	680,083	169.1%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	8,042	7,351	△8.6%
インフラ資産	8,075,626	8,075,941	0.0%	預り金	-	-	-
土地	7,252,293	7,252,293	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	1,495,275	1,613,125	7.9%				
建物減価償却累計額	△ 957,789	△ 993,916	3.8%				
工作物	1,943,414	1,931,697	△0.6%				
工作物減価償却累計額	△ 1,760,312	△ 1,729,447	△1.8%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	102,744	2,189	△97.9%				
物品	2,694	2,452	△9.0%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	10,000	10,000	0.0%	負債合計	3,429,944	3,261,927	△4.9%
流動資産	1	-	皆減	純資産合計	4,674,930	4,843,018	3.6%
資産合計	8,104,873	8,104,945	0.0%	負債及び純資産合計	8,104,873	8,104,945	0.0%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(H30-R01の比較)は、維持補修費が103.3百万円(110.8%)増加しています。要因としては、台風15号の復旧工事を実施したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R01決算の内訳は、土地が726.9億円で、資産の89.7%を占めています。そのほか、建物が6.2億円、工作物は2.0億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R01決算の内訳は、県債が31.9億円で、負債の97.9%、退職手当引当金が0.6億円で1.9%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R01決算では、資産合計81.0億円から負債合計32.6億円を差し引いた48.4億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は59.8%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(H30-R01の比較)は、建物が1.2億円(7.9%)増加しています。これは、大涌谷自然研究路で避難シェルター等が完成したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。